

算数オンライン塾 6月6日の問題 解説

(解説)

(1) 21、12、7という3つの数字が出ていますので、Aが21日で食べる草の量をその最小公倍数である【84】とします。Aが1日で食べる量は【84】 \div 21=【4】

AとBが12日で食べる量も【84】ですから【84】 \div 12=【7】したがって

【7】-【4】=【3】がBの1日の量。同様に【84】 \div 7=【12】がBとCが1日で食べる量ですから【12】-【3】=【9】がCの量になります。

A、B、Cが1日で食べる量は【4】+【3】+【9】=【16】

【16】 \times 18 \div (【3】+【9】)=24 (答え) 24日

(2) ニュートン算です。

最初にある草の量を<1>、1日に生える量を(1)とすると

$$\langle 1 \rangle + (12) = 【4】 \times 12 = 【48】$$

$$\langle 1 \rangle + (20) = 【3】 \times 20 = 【60】$$

下の式から上の式を引くと

$$(8) = 【12】 \quad (1) = 【1.5】 \quad (12) = 【18】 \text{ から}$$

$$\langle 1 \rangle = 【48】 - 【18】 = 【30】$$

【30】 \div (【9】-【1.5】)=4より 答えは4日になります。 (答え) 4日